

●樹脂系すべり止め舗装材 鉛・クロムフリー

アトムハードカラー

for Safety Road



速乾2液アクリル系

CP

アトムハードカラーCPは、スリップ事故を防止するとともに、路面をカラー化することで、視覚面からの安全性の向上と同時に、環境美化にも役立てようという目的で開発されました。

特に交通事故は、路面の湿潤時や降雨時に、急カーブ、下り坂、交差点等のスリップしやすい場所で多く発生しております。

アトムハードカラーCPは、このような場所での事故防止、美観向上に最適なカラー舗装材です。

特 長

- 1.低温硬化乾燥が速い**
従来の2液型塗料と比べて非常に硬化が速く、5℃の低温でも1時間以内で、交通開放が可能。
- 2.優れた柔軟性がある**
適度の柔軟性があり、アスファルト道路でも割れ等の問題をおこしません。
- 3.耐久性が良い**
強靱な塗膜を作り、骨材の把握力が高いため、長時間にわたり優れた耐久性を維持します。
- 4.付着性が良い**
新設アスファルト(舗装打設3週間養生後)にも良く付着します。

荷姿・配合比

主 剤：15kg
 硬化剤：225g×2パック/箱
 骨 材：25kg/袋
 トップコート：ハードカラー-EPOトップ 15kg/缶
 ハードカラー-EM速乾 16kg/缶

※路面温度に応じてハードカラーCP硬化剤の添加量が異なります。

路面温度(℃)	硬化剤添加量	ポットライフ(分)	硬化時間(分)
5	3パック	15	50
10	2パック	15	50
20	2パック	10	40
30	1パック	10	40

用 途

カーブ地帯、坂道、交差点、駐車場、広場、遊歩道、スクールゾーン、自転車道等。



色

樹 脂：クリヤー
骨 材：

種類 粒径サイズ 色相	ネオ・エメリー	着色磁器質骨材
	(mm) 5.0~3.5、3.5~1.5、 2.0~1.0、1.5~0.5	(mm) 5.0~3.3、3.3~2.0、 2.0~1.0、1.0~0.5
項目	黒	黄、赤、緑、青、白
見掛比重	3.10~3.50	2.25~2.50
吸水率(%)	2.0以下	2.0以下
すりへり減量(%)	15以下	20以下

※着色磁器質骨材は、ハードカラーセラをおすすめします。

トップコート



グリーン レンガ イエロー ETC ブルー ホワイト

※この色見本は印刷物のため、実際の色調とは多少異なります。

アトミクス株式会社

品質性能表

試験項目	ハードカラーCP	社内規格	試験方法
密度	1.21	1.00~1.30	JIS K 5600-2-4による。(金属製ピクノメータ法)
ポットライフ (23℃)	13分	10~40分	混合試料100gの最高発熱までの時間(分)の70%値で示す。
半硬化時間	35分	2時間以内	JIS-K 5600-1-1 4.3.5 b)による。 スレート板に1.9kg/m ² 塗布する。
引張強さ (N/mm ²)	10.1 10.3	材令3日:材令7日の70%以上 材令7日:6.0 N/mm ² 以上	JIS K 6911 5.18による。 23℃で3日および7日養生後に測定する。 伸び率は材令7日養生後のみとする。
伸び率 (%)	56	20%以上	
塗膜収縮性 (mm)	1	7mm以下	樹脂舗装技術協会樹脂系バインダ試験方法4)による。

※上記の数値は代表値であり、規格値ではありません。

標準仕様

工 程	材 料 名	使 用 量	
		骨材1.0~2.0mm	骨材2.0~3.3mm
下 地 処 理	—	水分・油・泥・ホコリ等を除去する。	
樹 脂 塗 布	ハードカラーCP	1.4~1.7kg/m ²	1.6~1.9kg/m ²
骨 材 散 布	ハードカラーセラまたはセラサンド	6.0kg/m ²	6.5kg/m ²
ト ッ プ コ ー ト	ハードカラーEPOトップまたはハードカラーEM速乾	0.2kg/m ² (ハードカラー EPOトップは 合成シンナー No.2 30~40%希釈)	

※素地がコンクリートの場合は、専用プライマーを使用してください。 ※上記の樹脂・骨材の使用量はロスを含んでおりません。

取り扱い注意事項

■ ハードカラーCP/取り扱い注意事項

- (1) 施工現場で主剤の容器缶の上部「天」を切り開いてください。
- (2) 主剤に、決められた量だけ硬化剤を入れ、「マゼール(電動攪拌機)」でまんべんなく、均一に混合してください。硬化剤の混合が不均一の場合、硬化不良が起こることがあります。
- (3) 硬化が速いため、手順(段取り)良く混合して、手早く作業してください。時間が経過すると材料が硬化し、施工ができなくなります。また、**夏期の炎天下(路面温度40℃以上)の場合には、施工をさけてください。**
- (4) 火気に充分注意してください。
ハードカラーCP主剤は、危険物第四類第一石油類に該当します。
- (5) ハードカラーCP主剤、および硬化剤を日の当たるところに置かないでください。望ましくは、冷暗所に保存してください。また、主剤の缶のフタを長時間開けたままにしないでください。
- (6) 手等に材料をつけないよう注意してください。
- (7) 施工時には、特に火気および熱気に気をつけてください。
- (8) 施工時には、換気に充分注意してください。
詳しくはSDS(安全データシート)・施工仕様書で確認してください。

■ ハードカラーCP/硬化剤の取り扱い注意事項

<貯蔵上の注意>

- (1) ハードカラーCP硬化剤は、消防法の非危険物に該当します。
- (2) 直射日光を遮蔽し、涼しい場所に貯蔵してください。火気厳禁。
- (3) 他の薬品と同じ場所に置かないでください。特に、酸類、アミン類、遷移金属化合物、アルカリ、還元性物質等は絶対に避けてください。本品の分解を促進、または爆発する危険があります。
- (4) 転倒、転落しないように注意し衝撃を与えないでください。
- (5) 貯蔵場所で使用する電気機器は防爆型としてください。

<その他>

- (1) 器具や容器は他の薬品を使用したものは避け、清浄なものを使用してください。
- (2) 異物が入らないように注意して使用してください。
- (3) 小分け等の場合は、鉄、銅合金、鉛、ゴム等の容器は避け、ガラス、ステンレス(SUS304またはSUS316)、ポリエチレン容器を使用してください。
- (4) 皮膚に付いたり、眼に入ったりすると、炎症を起こすことがあるので、ゴム手袋、保護眼鏡等により保護してください。
- (5) 使用場所では火気は勿論、電気火花、ラジエーター、ボイラーおよびその他の高熱を発生する機器も、着火や分解の原因になるので使用しないでください。
- (6) 強い摩擦や衝撃を与えないでください。

アトミクス株式会社

■ 道路事業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 ☎(03)3969-1552(直通) FAX.(03)3968-7300

■ 営業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 ☎(03)3969-1552(直通) FAX.(03)3968-7300
 ■ 安芸センター 〒946-0101 埼玉県久喜市高瀬町昭和沼6 ☎(0480)85-3111(代表) FAX.(0480)85-3112
 ■ 大阪支店 〒574-0053 大阪府大東市新田垣町2-22 ☎(072)872-3111 FAX.(072)872-1222
 ■ 札幌営業所 〒001-0014 札幌市北区北十四条西1-2-5(三晃ビル403) ☎(011)738-6070 FAX.(011)738-6071
 ■ 仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F) ☎(022)249-7371 FAX.(022)249-7372
 ■ 新潟営業所 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル2F) ☎(025)244-8011 FAX.(025)244-8012
 ■ 名古屋営業所 〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(北村ビル2F) ☎(052)914-3900 FAX.(052)916-0892

■ 広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫妻ビル) ☎(082)845-2202 FAX.(082)845-2203
 ■ 福岡営業所 〒812-0863 福岡市博多区全の原1-33-31 ☎(092)503-5200 FAX.(092)503-5308
 ■ 久喜工場 〒346-0101 埼玉県久喜市高瀬町昭和沼6(久喜工業団地内) ☎(0480)85-7931 FAX.(0480)85-3112
 ■ 岡山工場 〒708-1312 岡山県勝田郡赤松町柿502-11(東山工業団地内) ☎(0868)36-7000 FAX.(0868)36-7010
 ■ 加須工場 〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内) ☎(0480)65-1159 FAX.(0480)65-7146
 ● 本社 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 ☎(03)3969-3111(代表) FAX.(03)3968-7300